

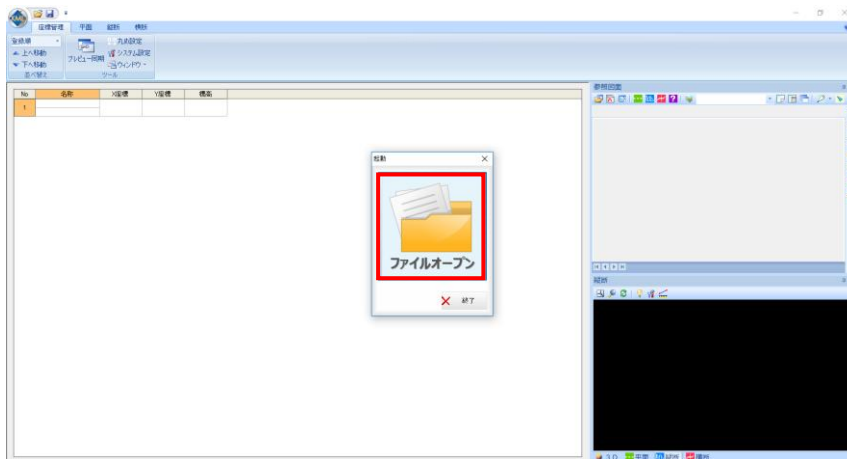
Bigvan LandXML Editor

■ソフトウェアとバージョン： Bigvan LandXML Editor (Ver.1.0)

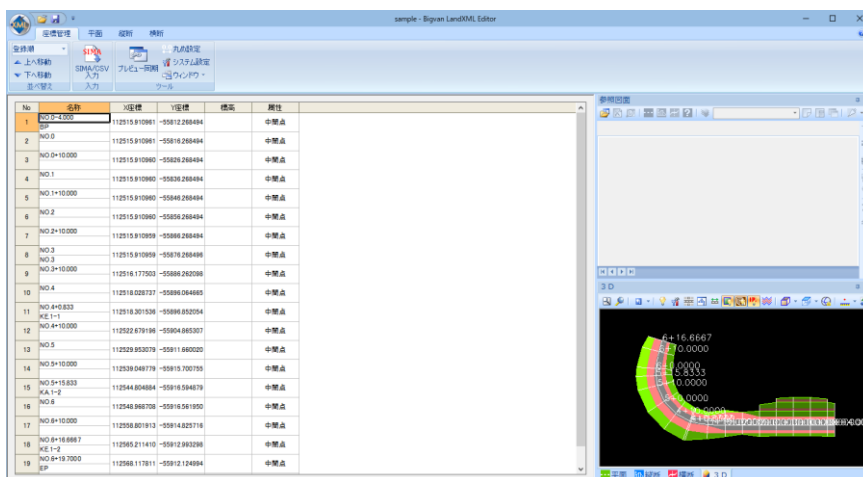
■OCF 検定認証番号 : 17118010195

LandXML1.2 に準じた 3次元設計データ交換標準（案）に沿った作成手順

1 システムを起動します。「起動」ダイアログボックスが表示されます。



2 「ファイルオープン」をクリック後、ファイルを選択するとデータが読み込まれてシステム画面に表示されます。



3 「座標管理」でデータ確認します。



4 「平面」でデータ確認します。

| No | 主要点名称 | X座標 | Y座標 | R1 | A | R2 | 方向 | 要素長さ |
|----|--------------|---------------|---------------|--------|---------|--------|----|-------|
| 1 | BP | 112515.910961 | -55812.268494 | | | | | |
| 2 | NO.3 | 112515.910959 | -55876.268496 | | | | | 64.00 |
| 3 | KE.1-1 | 112518.301536 | -55896.852054 | 30.000 | 25.0000 | | 右 | 20.83 |
| 4 | KA.1-2 | 112544.804884 | -55916.594879 | 30.000 | | | 右 | 35.00 |
| 5 | NO.6+16.6667 | 112565.211410 | -55912.993298 | | 25.0000 | 30.000 | 右 | 20.83 |
| 6 | EP | 112568.117811 | -55912.124994 | | | | | 3.03 |

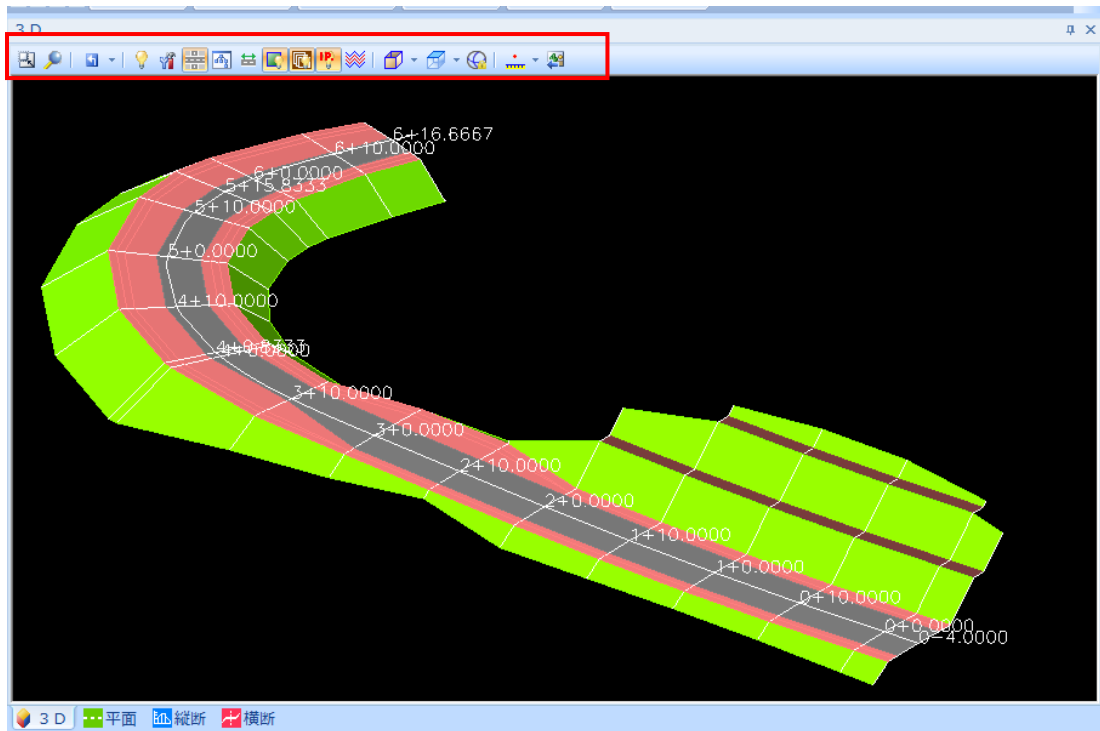
5 「縦断」でデータ確認します。





| No | 測点名 | 追加距離 | 折れ点高 | VCL | 計画高 | 勾配 | VCR |
|----|----------|----------|--------|---------|--------|--------|---------|
| 1 | 0-4.0000 | -4.0000 | 41.600 | 0.0000 | 41.600 | -2.500 | |
| 2 | 1+5.0000 | 25.0000 | 40.875 | 40.0000 | 41.250 | -2.500 | 533.333 |
| 3 | 5+0.0000 | 100.0000 | 44.625 | 30.0000 | 44.109 | 5.000 | 218.182 |
| 4 | 7+0.0000 | 140.0000 | 41.125 | 0.0000 | 41.125 | -8.750 | |
| 5 | | | | | | | |

6 「横断」でデータ確認・編集、構成点接続します。


| No | 水平長 | 斜長 | 勾配(%) | 勾配(1:x) | 比高 | 計画高 | 種別 |
|----|--------|----|-------|---------|---------|--------|--------|
| 1 | 3.0000 | | | | -0.0600 | 41.540 | 車道 |
| 2 | 0.7500 | | | | -0.0150 | 41.525 | その他 |
| 3 | 0.7500 | | | | -0.0150 | 41.510 | その他 |
| 4 | 2.2650 | | | | -1.5100 | 40.000 | 法面(盛土) |
| 5 | | | | | | | |

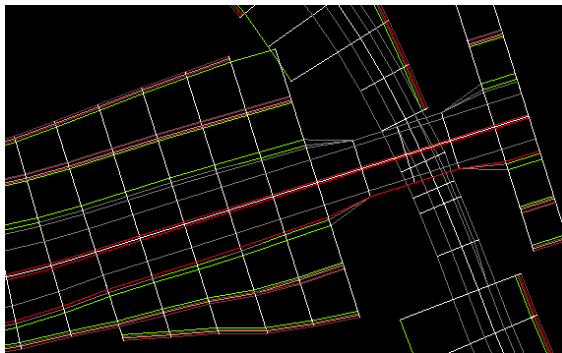
- 7 「3Dビュー」で3次元データ形状を確認します。
プレビューメニューより表示方法の変更が可能です。




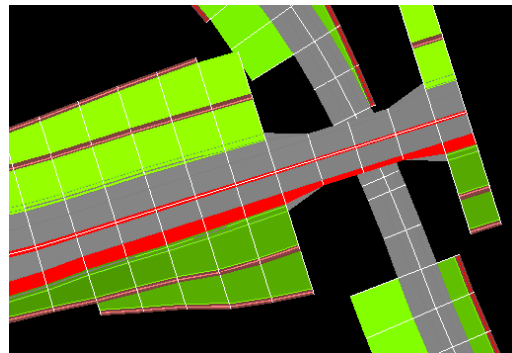
各種の描画方法に切り替える (   )


アイコンをクリックすることにより、各種の3D描画方法を切り替えます。

 →ワイヤーフレーム
ワイヤーフレームで描画します。



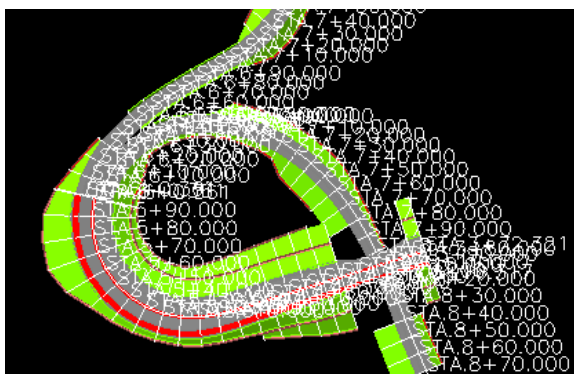
 →シェード+ワイヤーフレーム
シェード+ワイヤーフレームで描画します。



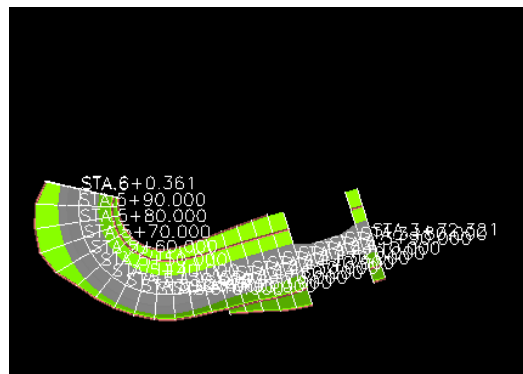
表示：複数表示 ()

プレビューメニューから[表示：複数表示]をクリックすることにより、複数の横断セットの表示オン・オフを切り替えることができます。オフの場合はカレントの路線を、オンの場合は「表示選択」コマンドで設定した複数路線を表示します。初期状態はオンです。

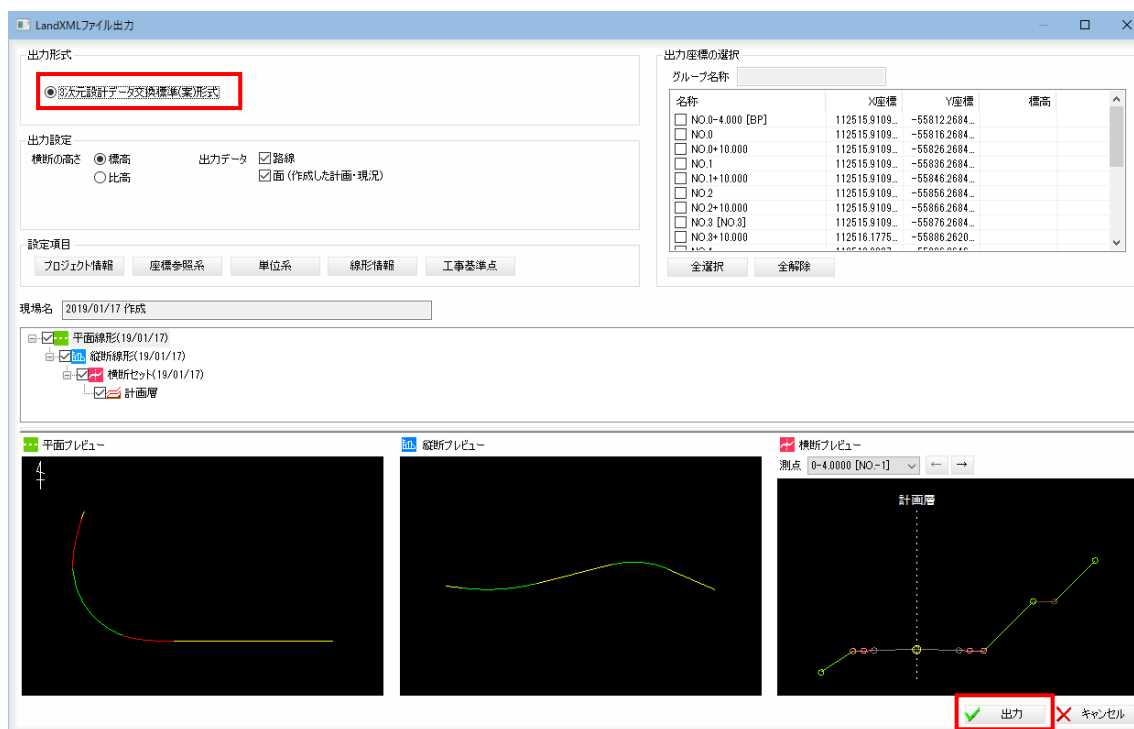
▼複数表示：オン



▼複数表示：オフ



- 8 アプリケーションメニューの「ファイル出力」から「LandXML」をクリックすると設定画面が表示され、「出力」をクリックすると、LandXML 出力します。



出力形式・横断の高さ・出力データの選択

「出力形式」、「出力設定」それぞれいずれかのラジオボタン・チェックボックスをクリックして選択します。

出力形式

「出力形式」では、「3次元設計データ交換標準(案)形式」があります。

横断の高さ

「横断の高さ」では、「標高」、「比高」のいずれかを選択します。

出力データ

「出力データ」では、「路線」、「面(作成した計画・現況)」、「Surface(取り込まれた Surface)」のいずれかの出力データのチェックボックスをオンにします。

取り込まれた Surface データがある場合には、「Surface(取り込まれた Surface)」チェックボックスが表示されます。

設定項目の選択

各ボタンをクリックし、各種の設定を行います。

出力座標の選択

出力する座標を選択することができます。

「グループ名称」：入力欄内に文字列を入力します。

「座標の選択」：「名称」のチェックマークをクリックして座標を選択します

平面・縦断・横断構築形状の選択

ツリー表示内チェックマークのオン・オフにより、出力するデータを選択することができます。

「縦断」・「横断」のチェックをオフにすることにより、平面のみ、または平面+縦断の出力を行うことができます。